

[PRESS RELEASE]

2009年3月3日

東京大学医学部附属病院  
放射線科・緩和ケア診療部

## 日本・スウェーデンがん対策国際協調セミナー開催

～がん検診・がん登録・がん学校教育を展望する～

日本では二人に一人が、がんになる時代になりましたが、がんの啓発が遅れているという大きな問題を抱えております。欧米では50%以上のがん患者が受ける放射線治療も、日本では25%程度と極めて少ない状況です。平成21年の3月に、がん医療が進んでいるスウェーデンのMs Maria Larsson 厚生大臣が訪日されます。この機会に、大臣の参加も得て、がん対策先進国であるスウェーデンのがん治療の実情を報告頂き、日本・スウェーデンのがん対策推進に関する国際協調セミナーを開催したいと考えております。セミナーでは、がんの学校教育についても討論します。がんになる前にがんを知ることが重要です。

【開催日時】平成21年3月24日(火) 8:30～12:30

【場 所】東京大学医学部附属病院入院棟A 15階 大会議室

【対象者】がん専門家、プレス関係者のみ(講演は英語です)

【参加方法】当日直接会場へお越しください。(参加申し込みは不要です)

但し、テレビカメラでの撮影をご希望される方は下記、取材に関するお問合せ先まで事前にご連絡をお願いします。

### 【プログラム】

8:30 挨拶

東京大学医学部附属病院 病院長 武谷雄二

8:35 挨拶

スウェーデン国 Stefan Noreen 大使

8:40 「がんの啓発に対する取り組み」

国立がんセンター がん対策情報センター センター長補佐 若尾文彦

9:10 「日本と韓国のがん登録の現状」

国立がんセンター がん対策情報センター がん情報統計部長 祖父江友孝

9:40 「日本のがんの概況と最新放射線治療」

東京大学医学部附属病院 放射線科准教授/緩和ケア診療部部長 中川恵一

- 10:10 スウェーデンにおけるがん検診・がん治療・がん登録・がん学校教育（1）  
Professor Sten Nilsson, Karolinska University Hospital
- 10:45 休憩：写真撮影（医学部附属病院 入院棟A地下3F）  
スウェーデン Ms Maria Larsson 厚生大臣及び講演者
- 11:00 スウェーデンにおけるがん検診・がん治療・がん登録・がん学校教育（2）  
Associate Professor Bo Lennernäs, University Hospital in Gothenburg  
Associate Professor Inger-Lena Lamm, University Hospital in Lund
- 12:00 総括  
東京大学医学部附属病院 放射線科准教授 / 緩和ケア診療部部長 中川 恵一
- 12:30 終了

【参 考】

東京大学医学部附属病院 入院棟A 15階 大会議室（東京大学本郷キャンパス内）  
所在地：〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 <http://www.h.u-tokyo.ac.jp/>



**本件に関するお問合せ先**

東京大学医学部附属病院  
放射線科准教授 / 緩和ケア診療部部長 中川 恵一  
電話：03-5800-8786（直通） E-mail：k-nak@fg7.so-net.ne.jp

**取材に関するお問合せ先**

東京大学医学部附属病院  
パブリック・リレーションセンター 担当：深井  
電話：03-5800-9188（直通） E-mail：pr@adm.h.u-tokyo.ac.jp